

包括外部監査 指摘事項に基づく是正措置

(監査実施年度 17年度)

リサイクル推進部 環境施設課

項 目	(91) ページ F. 行政コスト計算書の試算																								
指摘事項	ごみ減量化の対策は採られているが、排出量は増加しており、ごみ処理経費も増加傾向となっていることは大きな問題である。																								
措 置	<p>事業系ごみについて、平成18年度から処理手数料を90円/10kg 130円/10kgへアップするとともに分別の徹底による減量を業者に対し強く指導してきました。また、家庭系ごみについても、減量化についての啓発・PR活動を継続し、排出抑制対策に努めてきました。</p> <p>この結果、ごみ排出量及びごみ処理経費は、下記のとおり減少しています。</p> <p style="margin-left: 20px;">ごみ排出量</p> <table style="margin-left: 40px; border: none;"> <tr><td>平成17年度</td><td>187,528 t</td></tr> <tr><td>平成18年度</td><td>190,236 t</td></tr> <tr><td>平成19年度</td><td>185,862 t</td></tr> <tr><td>平成20年度</td><td>178,642 t</td></tr> <tr><td>平成21年度</td><td>173,383 t</td></tr> <tr><td>平成22年度</td><td>170,103 t</td></tr> </table> <p style="margin-left: 20px;">ごみ処理経費</p> <table style="margin-left: 40px; border: none;"> <tr><td>平成17年度</td><td>5,436,105 千円</td></tr> <tr><td>平成18年度</td><td>5,383,753 千円</td></tr> <tr><td>平成19年度</td><td>5,324,213 千円</td></tr> <tr><td>平成20年度</td><td>5,363,423 千円</td></tr> <tr><td>平成21年度</td><td>5,286,853 千円</td></tr> <tr><td>平成22年度</td><td>5,159,383 千円</td></tr> </table>	平成17年度	187,528 t	平成18年度	190,236 t	平成19年度	185,862 t	平成20年度	178,642 t	平成21年度	173,383 t	平成22年度	170,103 t	平成17年度	5,436,105 千円	平成18年度	5,383,753 千円	平成19年度	5,324,213 千円	平成20年度	5,363,423 千円	平成21年度	5,286,853 千円	平成22年度	5,159,383 千円
平成17年度	187,528 t																								
平成18年度	190,236 t																								
平成19年度	185,862 t																								
平成20年度	178,642 t																								
平成21年度	173,383 t																								
平成22年度	170,103 t																								
平成17年度	5,436,105 千円																								
平成18年度	5,383,753 千円																								
平成19年度	5,324,213 千円																								
平成20年度	5,363,423 千円																								
平成21年度	5,286,853 千円																								
平成22年度	5,159,383 千円																								

(通知日：平成24年1月24日 公表日：平成24年1月27日)